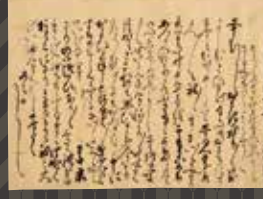




# 毛利元就 没後450年 記念特別展

*From 1574 to 2021*



# 毛利元就

「名将」の横顔

令和3年 10/23(土) - 12/5(日)

安芸高田市歴史民俗博物館

毛利元就像・毛利家文書 (各毛利博物館)



〒731-0501 広島県安芸高田市吉田町吉田278-1 TEL 0826-42-0070 主催/安芸高田市教育委員会

【開館時間】9:00~17:00(11月20日は17:30まで) 【休館日】月曜日、11月4日(祝)・24日(祝) 【入館料】大人500円(400円) 小中学生250円(200円) ※ ( ) 20名以上の団体





今から450年前、元龜2年(1571)6月、毛利元就は安芸国郡山城で75歳の生涯を閉じました。長男隆元が「名将」と記したとおり、国人領主から西国最大の戦国大名にまで上り詰めた元就ですが、両親を亡くした幼少期から毛利家中を分断した家督相続、生死を賭けた数々の合戦、長男の急死など、その人生は常に危機の連続でまさに波乱万丈でした。元就が毛利家の将来を見据えて決断し行動に移した裏にはどのような考えがあったのでしょうか。そして子孫たちにとって元就はどのような存在だったのでしょうか。

没後450年を記念して開催する今回の特別展は、長男隆元が「名将」と呼んだ元就がどんな人物だったのか、何を考えていたのか、その横顔(=内面)に焦点を当てるものです。絵画や古文書を中心とした貴重な厳選資料を展示するまたとない機会を、元就が生涯を過ごした安芸高田の地でお楽しみください。

伝毛利元就 奉納

重要文化財 太刀 銘「(厳島神社)」

### 隆元に書状の文案を指示したもの



重要文化財 毛利元就自筆書状 毛利隆元宛 (毛利博物館)

### 長府に伝わった元就の遺品



下関市重文 白茶地桐竹文様綾頭巾 (下関市日願寺)

### 元就最後の書状



毛利元就書状 小早川隆景宛 (山口市常栄寺)

### 元就 最古級の肖像



下関市重文 毛利元就像 (下関市立歴史博物館)

**必見!「毛利元就肖像画、一挙公開」**

- 山口市豊栄神社蔵 **重要文化財** 永禄五年
- 毛利博物館蔵 **重要文化財** 天正十九年(11月21日まで)
- 下関市立歴史博物館蔵 下関市重文 永禄五年
- 個人蔵(当館寄託) 安芸高田市重文 江戸時代
- 山口市洞春寺蔵 江戸時代

### 七回忌法要で隆景が使用



毛利元就・元就室位牌 (三原市宗光寺)

### 吉川家伝来、元就のお守り



勝軍地藏騎馬尊像 (吉川史料館)

※資料保護のため、全期間展示されないものもあります。展示・イベントの日程・内容については、変更場合があります。

同時開催

関連プログラム

#### ◆ 特別展展示解説

会期中 毎週日曜日 11:00~11:50  
[解説] 当館学芸員 **申込不要・要入館券**

#### ◆ シンポジウム「毛利元就」 第5回公開講座

11月20日 13:00~16:00  
[会場] 安芸高田市民文化センター 2階大ホール  
[出演] 秋山伸隆氏(県立広島大学名誉教授)  
柴原直樹氏(毛利博物館館長)  
和田秀作氏(山口県文書館専門研究員)  
木村信幸氏(広島県立歴史博物館学芸課長)  
**申込不要・無料**

#### ◆ 毛利元就公開講座 第4回

「毛利元就と毛利家の女性たち」  
10月31日 13:30~  
[講師] 五條小枝子氏(県立広島大学特任准教授)  
[会場] 安芸高田市民文化センター 4階小ホール  
[定員] 70人 **要申込9/26日~・無料**

#### ◆ 毛利元就公開講座 第6回

「戦国期毛利氏の肖像画」  
12月5日 13:30~  
[講師] 城市真理子氏(広島市立大学准教授)  
[会場] 安芸高田市民文化センター 4階小ホール  
[定員] 70人 **要申込11/13日~・無料**

#### ◆ 毛利元就史跡探訪ツアーⅠ 相合・吉田編

11月7日 13:00~  
[ガイド] 秋本哲治(安芸高田市教育委員会)  
[見学地] 船山~宮崎神社周辺  
[定員] 25人 **要申込10/16日~・無料**

#### ◆ 毛利元就史跡探訪ツアーⅡ 多治比編

11月28日 13:00~  
[ガイド] 秋本哲治(安芸高田市教育委員会)  
[見学地] 多治比猿掛城周辺  
[定員] 25人 **要申込10/16日~・無料**

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、定員は変更になる場合があります。

【バス】 広島バスセンターより吉田出張所行 約1時間40分、JR可部線可部駅より吉田行 約50分(「安芸高田市役所前」より徒歩5分)  
【クルマ】 中国道「高田IC」より約15分、山陽道「広島IC」より約50分、広島県庁より国道54号線で約1時間20分

